

全国発達支援通園事業連絡協議会第27回全国大会 in 青森開催要綱

大会テーマ

今、求められる支援と発達支援の役割
～自分の手で未来を切り開く力を育てよう～

1. 開催趣旨 近年、少子化問題が深刻化しつつも、発達支援のニーズは高まり、私たちは支援内容の充実と療育の重要性を実感するなかで、保護者のニーズと我々が目指す子ども達の姿に少なからず隔たりがあるように感じます。また、令和6年度にこども家庭庁より発出された障害福祉サービス等報酬改定や従来の個別支援計画の書式見直しなど、障害児支援施策の変化に対応することも求められています。
このような状況を踏まえて今大会では、「子どもたちが自ら、未来を切り開けるようになるために、私たちが何をすべきか？」を考えていきたいと思います。
全通連が掲げる「発達支援・家族支援・地域支援」の柱を改めて考え、母子保健・保育・療育・教育などが連携し、さまざまな視点からアプローチをすることで子どもたちが将来、地域でいきいきとした暮らしができるようになるはずです。
東北地区では、平成13年の全通連松島大会(宮城県)から東北地区発達支援通園事業連絡協議会を県毎の持ち回りで開催してきました。各県で取り組まれている療育の独自性を知ることで、さらなる支援内容の充実を図ってきました。
青森大会を機会に、全国の療育関係者と発達支援のネットワークが構築され、さらに充実した支援ができるよう学び合いたいと思います。
2. 日 時 令和6年10月26日(土)～27日(日)
3. 会 場 一般社団法人VISITはちのへ(ユートリー)
青森県八戸市一番町一丁目9-22 (Tel 0178-27-2227)
4. 主 催 全国発達支援通園事業連絡協議会
全国発達支援通園事業連絡協議会第27回全国大会開催準備事務局
5. 後 援 青森県、八戸市
6. 対象者 障害児通所支援関係者、保育・母子保健・教育関係者、保護者、行政職員
7. 参加費等 参 加 費 5,000円
交流会費 6,000円

大会日程

第1日目 10月26日(土)

11:40 ・受付

12:30 ・開会式 青森大会実行委員会代表 宮本 範道
会長あいさつ
来賓あいさつ ・青森県
・八戸市

12:50 ・基調報告 全通連事務局長 加藤 淳 氏

13:40 ・記念講演
演題「支援ニーズの高い障害児への支援」
講師：豊 野 美 幸 氏
(秋田県立医療療育センター診療部 副センター長)

15:20 ・リレートーク
 テーマ「支援ニーズが高い子どもたちと現場の声」
 ①仙台市内の児童発達支援センターの職員の方
 ②青森県内の児発事業所の職員の方
 ③OBの保護者（八戸近郊の方）

16:40 ・ワールドカフェ
(5人1テーブルで参加者が自由に対話し、15分経過後、ホスト1名を残し、他の人は別のテーブルに移動し、トーク再開) ×3回

18:30 ・交流会 一般社団法人VISITはちのへ（ユートリー）
青森県八戸市一番町一丁目9-22（TEL 0178-27-2227）

第2日目 10月27日(日)

9:00 ・全通連総会

9:30・行政説明 子ども家庭庁 支援局障害児支援課
課長補佐 鈴木 久也 氏

11:20 ・青森大会を振り返って(全体のまとめ)
全国発達支援通園事業連絡協議会会長 近藤直子氏

12:30 ・閉会式 全通連幹事 伊藤 清 貴 氏
次期開催県あいさつ 愛媛県(予定)